



やるきほんききさき
木佐木
 神奈川県議会議員
 日本共産党

2025.2.5
木佐木ただまさ news
 発行：党横浜北東地区委員会
 横浜市鶴見区潮田 3-147-6
 TEL：045-511-1021
 Profile
 ▶1984年山崎県出身
 ▶鶴見区馬場在住
 ▶神奈川大学法学部卒
 ▶よこはま健康友の会会長
 ▶横浜東民商顧問

ダイヤモンド・プリンセス号の感染事故の教訓汲み尽くす検証を

2月3日、コロナ集団感染となったダイヤモンド・プリンセス号が横浜港に到着して5年の日、元乗客の方々がコロナの犠牲者を追悼する献花式を大黒ふ頭で行うということで、あさか由香さんとともに参加しました。↓は4日付赤旗の記事です。



献花式で犠牲者を悼むあさか由香



集団感染による犠牲者を悼んで黙とうする当時の乗客ら＝3日、横浜市鶴見区

のど元過ぎれば熱さ忘れる政府

元乗客の方々が口々におっしゃっていたのは、当時全くまともな対応ができずに、放置されていた状況を2度と繰り返してほしくないからこそ、きちんと検証して対策を講じてほしい、ということでした。また、黒岩知事が短時間乗船しただけで安全宣言をしたことについてもあまりに無責任だととても悔しさを滲ませていました。

コロナ禍で、医療・介護従事者に感謝をと言っていた政府は、病院や介護事業所が立ち行かなくなるような診療・介護報酬に改定を繰り返してきました。神奈川県も人口当たりの医師や看護師、介護士の数は全国平均を大きく下回ります。まともな反省も検証も対策も取らない今の政治を変えるために、国でも県でも市でも現場・当事者の声を力に頑張ります。

コロナ集団感染 犠牲者追悼 ダイヤモンド・プリンセス入港5年

横浜で献花

2020年に新型コロナウイルスの大規模な集団感染が起きたダイヤモンド・プリンセス(DP)が横浜港の沖合に到着してから5年となった3日、元乗客らが横浜市鶴見区の大黒埠頭で追悼の献花をしました。

同船内で集団感染が判明した当時、日本政府は約3700人の乗客・乗員に2週間の船内待機を要請。感染者は12人にのぼり、14人が死亡(オーストラリア帰国後に亡くなった1人を含む)する事態になりました。

DPが停泊していた岸壁の近くで黙とうした元乗客らは「惨事を再び繰り返さない！」と書かれたボードの前で手を合わせた。

乗客らは「惨事を再び繰り返さない！」と書かれたボードの前で手を合わせた。

乗客らは「惨事を再び繰り返さない！」と書かれたボードの前で手を合わせた。

乗客らは「惨事を再び繰り返さない！」と書かれたボードの前で手を合わせた。

乗客らは「惨事を再び繰り返さない！」と書かれたボードの前で手を合わせた。

乗客らは「惨事を再び繰り返さない！」と書かれたボードの前で手を合わせた。

乗客らは「惨事を再び繰り返さない！」と書かれたボードの前で手を合わせた。

乗客らは「惨事を再び繰り返さない！」と書かれたボードの前で手を合わせた。